

トセラレタシ 但ニ臨時賞典金ハ現行ノ條  
現行日給金ニ因テ一年ノ昇給ヲ一年ニ回トシ最低  
五錢ニ因以上一年一回トナシ最低七錢トセラレタ  
シ

以上

### 歎願書要旨

一 我國體ノ精華一君万民主義ニ立脚シ吾等ト雖モ國  
ヲ舉ケラ睛典前能三大節ニ謹シテ祝意ヲ表シタリ  
尚其權利ヲ保有致度候 當會社ノ創立記念日ニハ  
從來全作業ニ支障ヲ来カバシ範圍内於テ臨時公休  
或ハ早退等ノ便宜有之候モ如斯ハ作業別ニ依リテ  
休心ニモ一般的ナラズ依<sup>レ</sup>テ分後之ヲ均等ナラシ  
メ度候

二 有害工業ニシテ比較的勞勞ヲ要スル吾等ニシテ月  
三回ノ公休制ハ須ク公正ト信ゼラシ候吾等ノ欲ス  
ル公休ハ真ノ休養ニシテ即ケ明日ノ勤勞ニ完全ニ  
耐ルカ為身心整備行為ニ外ナラズ候

三 健康保法ノ創意ニヨリテモ明ナル如ク吾等ノ健  
康保持ノ必要ヲ迫ラレタル今日屋外作業ニ從事ス  
ルモノ、特ニ熱望ニテ跋カル事柄ニ候(防寒外套  
給與ノ事一作業上必要ナル場所ニ)

四 現行ノ定例賞典金給與規定ハ大正九年ノ制定ニヨ  
リ其後<sup>社</sup>會事情ノ変遷セルハ勿論當會社經營組織モ  
又大ニ改革サレ内容ノ充實著シク特ニ於テ渡弊セ  
ル吾等が上司トノ均衡上之が改正方ヲ懇願スルハ